

患者運動からみた 医療基本法 の必要性

今回の学習会は、患者の声協議会[※]に所属する
それぞれの立場の方々からお話しを伺います。

2024 **3.2** (土) 開場 14:00
ZOOM で開催 開演 14:00~16:00

~ご発言いただく方々~

「患者にとって医療基本法が必要なワケ」

✦ 埴岡健一さん (国際医療福祉大学大学院教授)

「呼吸器疾患患者が望む、日本の医療の改善点」

✦ 遠山和子さん (NPO法人日本呼吸器障害者情報センター理事長)

「慢性疾患患者が感じる現行医療の問題」

✦ 岡谷恵子さん (NPO法人日本慢性疾患セルフマネジメント協会理事長)

【冒頭あいさつ】

☆ 質疑コーディネーター / 小林洋二
(患者の権利法をつくる会 事務局長)

※ 患者の声協議会とは

さまざまな医療政策に患者・家族の希望、意見、提案を反映させることを目的に、2008年に発足した市民活動グループです。より良い医療制度の実現に向け、個々の患者会活動の枠を超えたユニークな活動を続けています。

※今回発言される方々は、当協議会の世話人の方々です。
肩書きはそれ以外のご自身の所属を表記しています。

どなたでも参加できます



<https://x.gd/KjJPp>

ミーティング ID : 868 935 5434

パスコード : 754199

★Zoom での参加は、
こちらから参加下さい。

主催

● お問い合わせ：患者の権利法をつくる会 <http://www.iryu-kihonho.net/>
〒812-0054 福岡市東区馬出1丁目10番2号 メディカルセンタービル九大病院前6 F
TEL:092-641-2150 / FAX:092-641-5707 E-mail:kenri-ho@gb3.so-net.ne.jp